



# せいひ会だより

2018年（平成31年）  
1月1日発行  
<第225号>  
社会福祉法人せいひ会  
<http://www.seihikai.jp/>



新しい年を迎え、あっという間に過ぎた平成の三十年を想いおこしております。せいひ会発足が平成元年でした。昨日の続きが今日、今日の続きが明日と毎日の無事を感謝しながら過ごしてきた三十年でした。大事なく、恙なく今日までこれたこと、新しい時代を迎えられたことに感無量の思いと、すべての出合いに「ありがとう」の気持ちでいっぱいです。これからの私の役割は、私が仕事を通じて教わったこと、年を取らないとわからないことが人生にはたくさんあるということを知っていただき、そして伝えることができればと思います。

風の流れ、雲の動き、草木の芽吹きや花、ささやかな自然を感じながら新しい時代が穏やかに心安らぐ日々であることを願います。

社会福祉法人せいひ会 理事長 吉野サト子

12月の行事		1月の行事予定	
14日	誕生日会 (通介)	1日	正月イベント (GH)
21日	第5回運営推進会議 (GH)	1・2日	初詣 (通介)
21日	クリスマス忘年会 (GH)	2・3日	初詣 (風和の里)
24日	クリスマス会 (通介)	4-6日	初詣 (寿限無)
25日	クリスマス会 (風和・寿限無)	7日	誕生日会 (通介)
上旬	クリスマス飾り作成 (元亀の家)	未定	鏡開き (GH)

## 誕生日おめでとう



元亀の里  
間敏夫様

ハースティンタピュー

今月12月5日で67歳を迎えて「これからも健やかにのんびりと過ごしたい」と少し照れ臭そうに話をしてくれた間さんです。西海市西彼町中山郷の出身で建設業を23歳から60歳まで約40年間されて、男の子4人を育てたそうです。料理はなんでもある程度は自分で作って子供たちには特にちゃんぽんが人気でよく作っていたそうです。入所中の楽しみはここでの食事だそうです。好きな食べ物は焼き鳥、甘いもの、煮魚、入所してからの趣味はナンプレ、脳活、サスペンス小説だそうです。自床でよく読書している姿を見る事が多い物静かな方です。これからは、30代から始め、月に2、3回は行っていたゴルフで、友達と一緒にいき、プレー後にお酒を飲みに行きたいそうです。



寿限無  
岡田コタカ様



通所リハビリ  
松尾伸二様



通所介護  
浦崎福江様



通所介護  
田崎清美様



元亀の里  
住岡幸恵様



元亀の里  
服部ムツ子様



元亀の里  
久野明美様



元亀の里  
松尾キエ様



元亀の里  
横道富治様



元亀の里  
平井キサ様



元亀の里  
山田フミ子様



グループホーム  
岡幸作様



元亀の里  
岳野芳江様



元亀の里  
山川トモ様



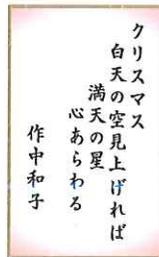
岡田コタカ様



寿限無2階共同作品



荒瀬美智子様



クリスマス  
白天の空見上げれば  
満天の星  
心あらわる  
作中和子



秋浦克敏様



LIFE IS A WORK OF ART  
今月の作品紹介です。



渋谷アケミ様



寿限無3階共同作品



じゅげむ共同作品

職員紹介



鴨川 紫甫

平成30年12月1日より介護老人保健施設元亀の里へ入職しました。今年9月まで急性期病棟で約6年看護師として病院勤務していました。老健施設の勤務は初めてなので不安な面もたくさんありますが、日々勉強し入所者様が安心して過ごせるように看護として支援していきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。



お鍋でクリスマス忘年会



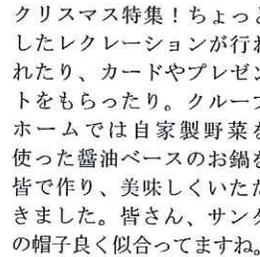
クリスマスキャロル



ビンゴ大会!



今年もありがとう乾杯!



クリスマス特集! ちょっとしたレクリエーションが行われたり、カードやプレゼントをもらったり。グループホームでは自家製野菜を使った醤油ベースのお鍋を皆で作って、美味しくいただきました。皆さん、サンタの帽子良く似合ってますね。



プレゼント交換 何かしら?



ビリヤードなんて初めてよ



もう少し的を大きくして~



手作りクリスマスツリー



12月10日から20日まで、シニアヴィレッジせいひろにて、工房イセキ、井石嘉明さんの陶芸作品と井石さんの陶芸教室の生徒さんの作品展を行いました。エントランスから入り、すぐに目に留まる作品に、来設の方や入所者が足を止めてゆっくりと鑑賞されていました。入所者からも「珍しか、久しぶりに見た」と陶芸の思い出話などを始める方もいらっしゃいました。

井石嘉明様: 昭和16年生。大村市出身(現在東彼杵町在住) 多治見市(岐阜県)で陶芸のイロハを学び昭和51年帰郷。波佐見・有田の窯元で勉強のちフリーのデザイナーとして独立。肥前地区の商品開発に携わられる。

現在は高齢者を中心とした交流の場として陶芸教室を開いております。作品は「道の駅彼杵の荘」に展示販売されています。



12月の冬至、通所介護とグループホームではゆず湯を楽しみました。冬の寒い時期に旬を迎える柚子は、香りが強く邪気ばらいにピッタリなんだそうです。それに、柚子は実るまでに長い年月がかかるので、「長年の苦勞が実りますように」との願いも込められていて柚子湯に入りながら「一陽来復」と唱え、と、幸運が訪れるのだとか。皆さん、「珍しかね」「柚子胡椒にしてもよかね」と柚子を手に取り、楽しんでおられました。



12月21日、平成30年度第5回グループホームせいひ運営推進会議を行いました。先月行われた日中想定消防総合訓練の反省を含めた結果報告と、近隣への協力お願いを含め、定期的に行われる防災訓練の種類や具体的な内容などを説明させていただきました。



11月30日、風和の里では日中想定避難訓練が行われました。火災警報がなり、火元確認後、初期消火、入居者の避難誘導を行い、全入居者及び職員の協力のもと、ケガなく無事に終えることができました。「火事がないのが一番だけど、逃げの練習も必要ね」と入居者の皆さんも真剣に取り組んでくださいました。

インフルエンザの流行時期がやってきました。



「インフルエンザワクチン接種」は発症をある程度抑えたり、重症化を予防する効果があると言われています。その他マスクの着用、手洗いが有効的です。当施設でも感染予防対策を実施しています。ご面会の際、手指の消毒・マスクの着用をお願いします。また風邪症状のある方はご面会をご遠慮くださいますようご協力お願い致します。

随ずっとらばし

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。今月は寿限無 看護室長 城戸真山美さんです。

私は夫と子供4人で生活しています。6人の人間が一つ屋根の下で生活するというのはにぎやかではありますが、意見がぶつかることもあります。その中で私は「個性学」というものを取り入れています。動物占いのようなもので、何百通りにも分類できるのですが、私は基本の三分類を使います。人志向=信頼・人が大事。城志向=自分らしさ・お金・時間が大事。大物志向=可能性・認められることが大事。人志向→城志向→大物志向の流れがあり、逆は通りが悪く無意識に扱いを軽んじて

しまうと言われています。お陰様で我が家は三つの志向が全て揃っているのだから流れるの面白い。私は長男の言うことについて逆らえないので注意する時は父親に頼みます。何も言わなくても察してくれるのは次女だったり…。長女・次男・夫には私や次女の言葉が突き刺さったりするようです。ただの占いじゃないかと思われるかもしれませんが、おもしろおかしく生活できているのでよしとします。興味のある方は検索してみてください。

**新年明けましておめでとうございます。**  
今年の千支はインジです。我々、在宅支援課(居宅支援、丘の家、訪問介護)一同、猪のように、いかなるケースもまっすぐに対応し、突破口をみつけながら、猛々しく突き進み、進化し続ける一年にしたいと思っております。本年も宜しくお願い致します。  
課長 森主介  
在宅部 在宅支援課 施設長  
デイサービスセンター丘の家 森主介

**新年明けましておめでとうございます。**  
開設から間もなく14年、特養を取り巻く環境は日々変化しています。変化に対応し、入居者・利用者の皆様のお役に立てるように努力してまいります。本年も何卒よろしくお願ひい  
風和の里 施設長  
吉野公崇

**皆様のおかげで当法人は30周年を迎える事が出来ました。着実に地域の一員となりつつあるグループホームせいひです。もぎたての野菜をみそ汁に入れる、そんな家庭的で賑やかなグループホームを目指してまいります。今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。**  
グループホームせいひ 施設長  
横瀬新太郎

**謹んで新春をお祝い申し上げます。**  
旧年は施設運営にご協力いただき、誠にありがとうございました。本年も職員一同、ご利用者のために頑張りたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。皆様がご健勝で多幸でありますよう、心よりお祈り申し上げます。  
元龜の里 施設長  
鈴木洋平

**新年明けましておめでとうございます。**  
本年は、5月の改元、10月の消費税増税と、大きな変化のある年になります。気持ち新たに、皆さまにも、役職員においても、頼られるに、皆さまとあれよう、新年に臨ませていただきます。  
事務統括部長 真松浩司  
総務部長 真松浩司

**あけましておめでとうございます。**  
寿限無は地域密着型の福祉施設です。特養・短期・小多機の事業を展開しています。利用者様が住み慣れた地域で顔なじみの人達の中で毎日の生活が楽しく過ごせるように取り込んでいます。昨年は喫茶を地域の皆様に利用して頂くとうさろんを開催いたしました。将棋をしたりおしゃべりをしたりゆづり本を読んだりして過ごして貰いました。これからは地域の憩いの場所として利用して頂くらと思っております。本年もよろしくお願ひ致します。  
特別養護老人ホーム 寿限無 施設長  
岩下孝子